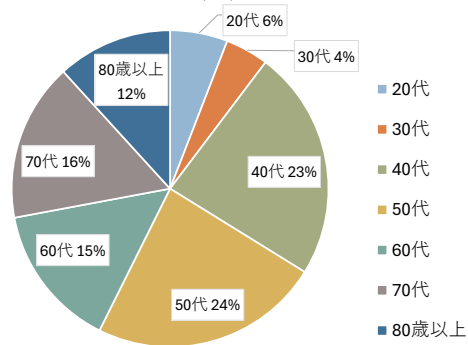


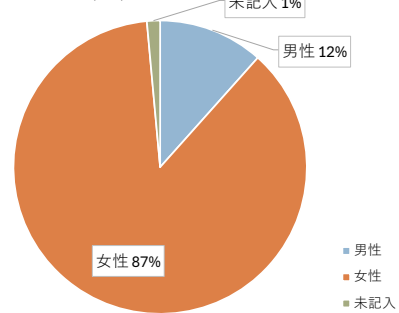
令和7年度医療と介護の連携に関する研修会（R7.10.6）午後の部

参加者 80名
アンケート回答者 69名
アンケート回収率 86 %

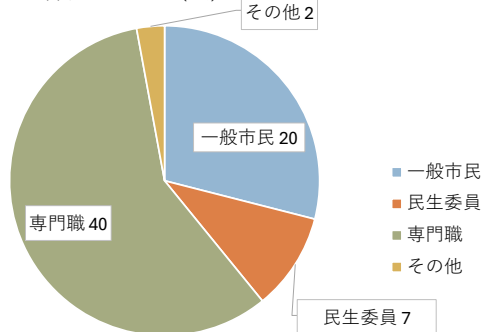
1.あなたの年齢は？（％）



2.性別は？（％）



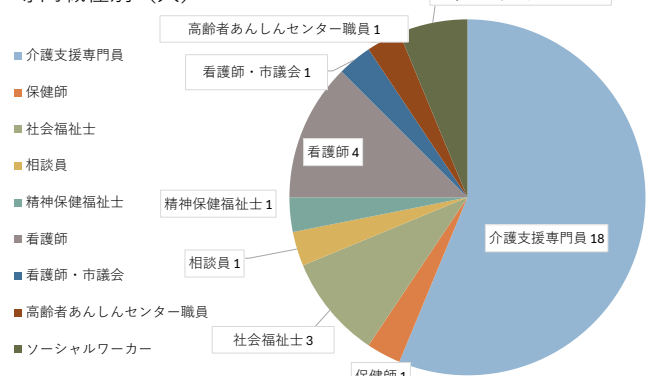
3.所属について（人）



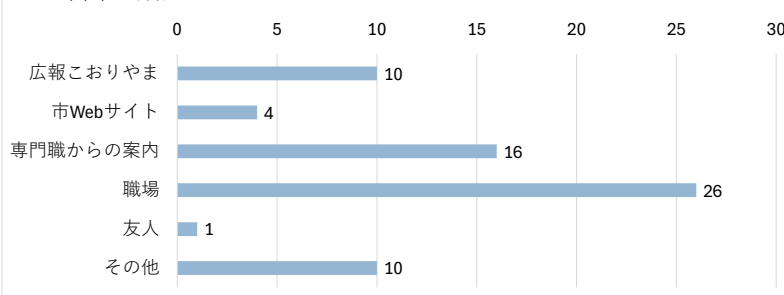
【自由記載】

・セーフティコミュニティ高齢者部会委員

専門職種別（人）



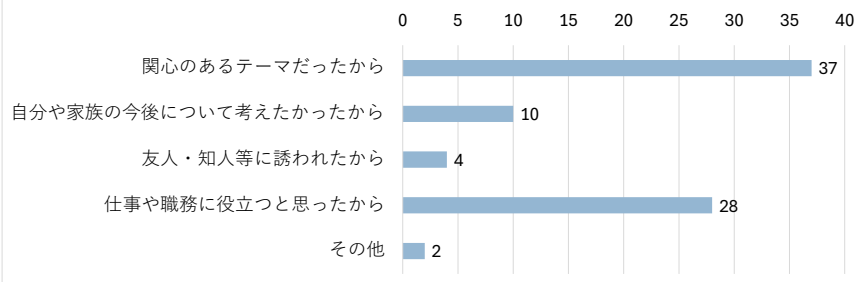
4.今回の研修をどこで知りましたか？



【自由記載】

・セーフティコミュニティからのお知らせ
・嫁に誘われた
・娘に誘われた
・別件で市役所にたまたま来庁して
・図書館のチラシ
・民生委員定例会（4）
・事業所に届いたチラシ
・支援センター（2）

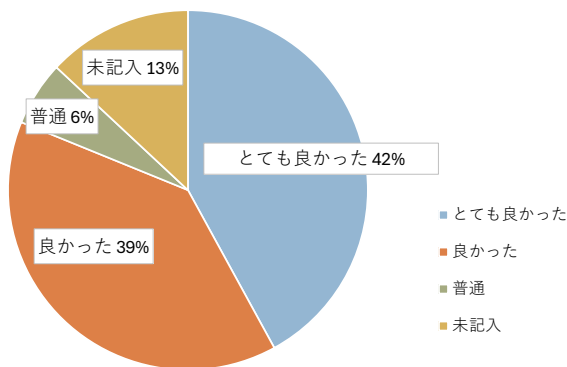
5.参加された動機・理由は？



【自由記載】

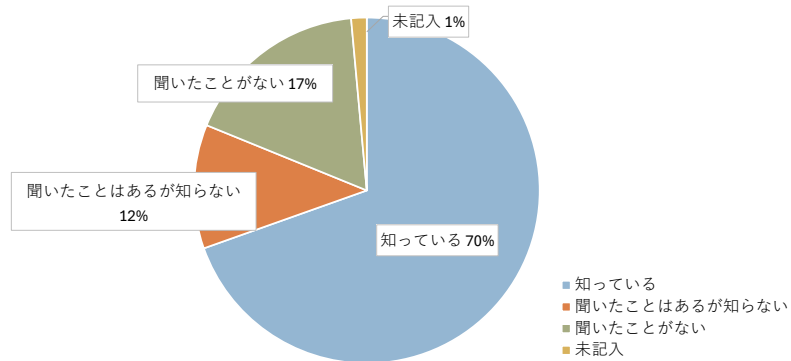
- ・友人が寝たきりで在宅医療・介護支援を受けているのでどんなものかと思って。
- ・実習の活動の一つ
- ・認知症関連の活動をしているため
- ・養母の看取り、実母の看取り、実母の看介護。自分は母の思いにこたえられたのだろうか？両母とも感謝の言葉を残して旅立ったが...もっと何かしてあげられたのでは...？

6.映画「あなたのおみとり」はいかがでしたか？



→理由・感想 別紙参照

7.今回お配りした「わたしの未来ノート」は知っていましたか？



【自由記載】

- ・エンディングノートとは違うのですか？こちらの方が良いネーミングですね。

8.今後、「医療と介護の連携に関する研修会」でやってほしいテーマがございましたら、ご記入ください。 →別紙参照

問6.映画「あなたのおもとりはいかがでしたか？」理由・感想一覧

・ 部屋が寒かった
・ 介護する側のサービス等もしりたかった。老々介護をもっと問題にしてほしい。それぞれの看取り、病院、施設の看取りも見たかった。
・ 自宅で人はこのように亡くなるのかと知ることができた。親は病院、施設でなくなったので家で看取ることが理解できなかったが、とても勉強になった。
・ 人生について考えさせられた。母親の最期を看取る心の準備ができた。
・ 残念ながら当日に知ったためにAM/PM分けて部分的にしか見られなかったの。
・ 看取りの最後散骨までのストーリーで、本人の思いが通った最期だったと思います。
・ 看取りは特別などではなく、自分でお茶を飲む、家族の会話の中で過ごすなど日常の中にあることだと感じました。自分できめるということの大切さを学びました。
・ 初めて実際に家で看取るところを見ました。訪問入浴やヘルパーさんの身体介助も初めて見ました。とても勉強になりました。自分は夫にしてあげられるか、自信がないです。
・ 私は訪問看護師をしています。日々のケア、ご家族との関わりについてまた深く考えられるきっかけとなりました。ありがとうございました。
・ 私も主人を亡くし、自分たちのことを思い出しました。涙が自然とこぼれます。最後まであんなにしてあげられなかった。話もできず好きなものも食べさせてあげられなくて、なんか今頃また泣けて…思い出されます。
・ いろいろなことを知って、勉強させてもらいました。
・ 在宅医療の開始から亡くなるまでを介護者の一日を通して様々な医療サービスの支援を受けて過ごしている様子が映像記録で見ることができてよかった。その後葬儀までの流れ、散骨の様子と、貴重な記録を見られてとても勉強になった。
・ 実際のお看取りの様子を見させていただく機会はなかったの、大変貴重な経験でした。
・ ありのままの姿を見られてよかったです。字幕のあるパターンもあるといいと思いました。
・ 希望通り自宅で亡くなることができてよかったが、付き添う家族は大変だなと思いました。
・ 家族から見た介護内容についてドキュメントでみるのができた。色々な面で考えさせられた内容でした。ありがとうございました。
・ その人その人によって色々な「かたち」があると思うが、参考になることがたくさんあった。
・ 私の親も2人亡くなりましたが子供達には何も心配を掛けなく逝ってしまいました。今日見ていてとても自分ではできないと思いました。
・ 14年前同じように父親を在宅介護したこと（1年8か月）をまざまざと思い起こしました。
・ ピンピンコロリを願っています。ありがとうございました。
・ 最期をどう生きるかの本人の思いに沿った関り、向き合っている様子がすごく伝わった。
・ 終末期の経過がリアルに伝わる内容だった。
・ 映画を通して看取りについて考えることができました。
・ 脚本なしの実際の看取りの場面がみるのができてよかったです。ありがとうございました。
・ 一般の方にも在宅介護というものがどんなものなのかわかりやすかったと思います。
・ 私は訪看をやっていたので、おおよその流れは分かっていた。息子さんがそばにいて、また医療者が前もって流れを知らせていたので慌てることなく対応できたと思う。人は最後まで耳は聞くことができるということで、思い出の、また妻の優しい声はなによりもの供養になったと思った。とても気持ちよさそうであったから。
・ 居宅で担当していた利用者が「散骨してほしい」と言っていたことを思い出しました。「何を大切に思っているのか」を看取り以外にもきき、共有しながら人と寄り添い、関わることを続けていきたいと感じました。
・ 家族の実際の葛藤が理解できてよかったです。特に途中、妻と息子さんがとろみをつけることで喧嘩になっていたシーンがありましたが、介護の現場では当たり前に使われているとろみ。在宅や家族にとってはまた違う感覚なんだと感じることができてよかったです。
・ お母さん（奥様）が納得の行くまでそばに寄り添っておられた様子がうらやましくもあり、自分の両親のことを思い出しました。
・ とても深いテーマだからこそいろいろなことを考えさせられました。看取りをする家族の視点や本人とのエピソードなど深く考えさせられました。
・ ご夫婦のやり取りや、最後までどう生きるかがわかりやすい映像でした。どういうサービスとつながりなどの視点で見ることができました。
・ とても貴重なものを見させていただきました。いろいろな気持ちの揺れ動きがみれました。これからも一緒に寄り添える支援ができればいいなと思います。
・ 階段部に手すりがないです。
・ ドキュメントを見ることで自宅での看取りの大変さを知ることができた。介護者の精神的、肉体的負担が大きく、サポートが大切と感じた。
・ ドキュメント…家族撮影による製作にリアル感があつた。現場でのやりとりやスタッフ間との自然な会話など学びが多く、温かい最期に共に立ち会えることができた。
・ 映画（作られた）の上映会と思っていたのですが、ドキュメンタリーで驚きました。はじめは会話の言葉がよく聞き取れませんでした。途中から耳に入ってきて内容がわかるようになり、感動しました。
・ 看取りは高齢者や介護尾受けている方だけではなく、若年や障がい者にとってやおひとりさんにとっても大事な出来事であることを感じる内容でした。
・ 6年前に亡くなった夫の看取りと同じで改めて看護について考えさせられた。
・ 想像していた内容に近かったです。自分が同じ立場ならどうしていたかと考えさせられた内容であった。
・ 静かに家族の時間が流れているな…と感じた。最期まで家で過ごすのに過度にサービスが入っている風でもなく、本人たちのペースだったらいいなと思いました。
・ 何もわからなかったのでも勉強になりました。介護の大変さ、とても私にできるかと考えさせられました。
・ ある意味リアルなシーンが多かった。在宅医療の在り方、寄り添い方、勉強になりました。
・ 夫婦仲がよくなかったの語があったが、夫の希望が尊重されていた。
・ 現実が録画されていることでリアルに受け止めることができました。
・ 看取りには、これだけよかった！はない。私はいまだに消化不良状態にいる。兄嫁の対応の仕方、疑問が残る。しかし外に出ていた私が口を開けば争いが起きる。

問8.今後の研修会のテーマ

・ 精神障害の方の対応など参考になればいい
・ 認知症の方の看取りもお願いしたいです。
・ 身内がいない人はどうするのか。色々な看取りも知りたかった。
・ 私の周りでは「わたしの未来ノート」を知っている人は少ないのでこれからあるごとに話を伝えたいと思います。
・ わたしの未来ノートの活用事例などがあれば教えていただきたいと思いました。
・ 介護者、被介護者、医療サービス提供者がどう連携して介護サービス支援を始めていくのが流れを学べたらいいかと思います。
・ 家族と医療と介護の話し合っている場面を見ることができたらと考えます。
・ 一般の方々にぜひわかってほしいです。介護現場の大変さを。
・ もしかばな
・ 在宅で看取りを行うために必要な連携、資源など把握できる機会があると今後の参考になると思います。
・ 認知症の介護。独居老人（身寄りがない人）の介護
・ お医者様様とそれ以外の専門職が気軽に連携できるような垣根を取り外してくれるような強制力のある研修会があるといいと思います。
・ ・かかりつけ医、かかりつけ薬局等の探し方について。・認知症の方に対する在宅医療・介護の連携の現状について介護者やパートナが理解できる内容のテーマの研修会をしてほしい。
・ 色々な施設がある中、どんなことに力を入れているのか？いろいろな施設や内容を知りたい。サポート内容も。
・ 未来ノートの活用の仕方
・ 高齢者のシェアハウスについて
・ 色々な看取りがある。がんばかりではない。そこどころもあったらと思う。ありがとうございました。気持ちの整理をします。